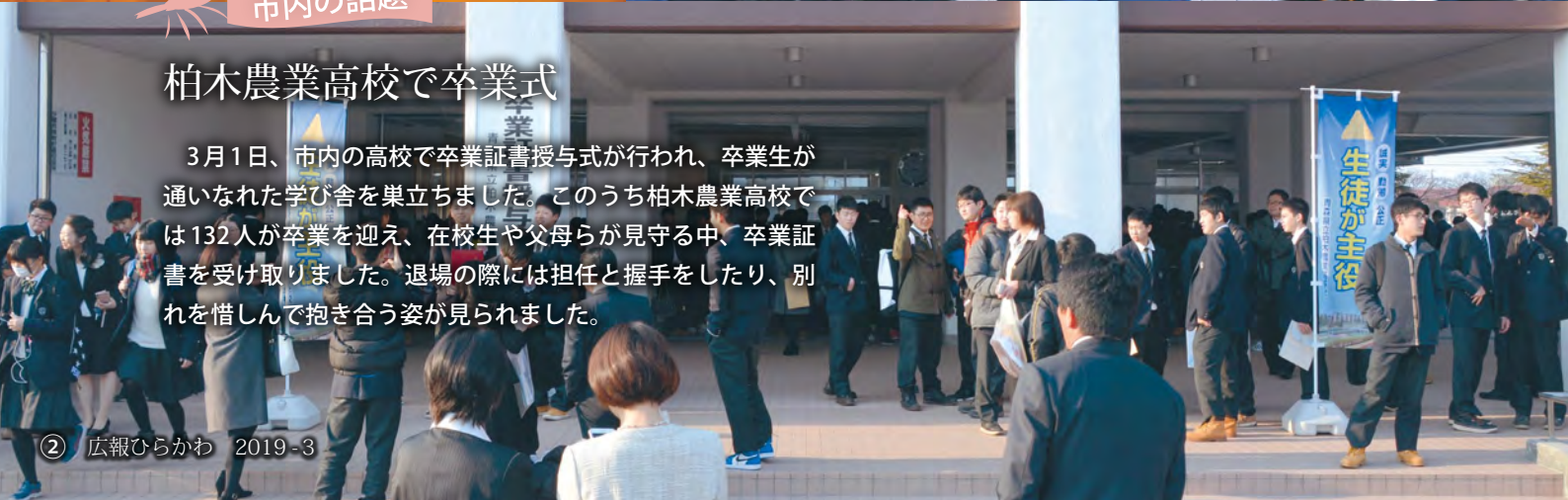




市内の話題

柏木農業高校で卒業式

3月1日、市内の高校で卒業証書授与式が行われ、卒業生が通いながら学び舎を巣立ちました。このうち柏木農業高校では132人が卒業を迎え、在校生や父母らが見守る中、卒業証書を受け取りました。退場の際には担任と握手をしたり、別れを惜しんで抱き合う姿が見られました。



広報ひらかわで掲載しきれない市内の話題は、市ホームページでも掲載しております。その他、各SNSでも随時情報発信をしております。ぜひご覧ください。



冬の農業PRといちごの 新品種「よつぼし」の出荷報告

2月13日、いちご農家松田清教さん（新屋）が市役所を訪れ、冬の農業のPRと新品種「よつぼし」の出荷報告を行いました。

よつぼしは種から育てることができて植え付けが簡単なうえに、病気にもなりづらく、香りや甘みが強いのが特徴で、糖度は平均15度ほどあるそうです。長尾市長は「おいしい。よつぼしだけど（味は）五つ星だ。冬いちごの生産が、冬場の雇用を生み出し、通年雇用にもつながると嬉しい。」と今後の活躍に期待を込めました。



平賀東小学校新校舎 完成記念コンサート

2月20日、平賀東小学校で新校舎完成を記念した横笛コンサートが開かれました。平川市出身の津軽笛奏者佐藤ぶん太、さんが優美な音色を奏で、完成を祝いました。

佐藤さんから横笛を習っている5、6年生による演奏も行われ、練習の成果を披露しました。コンサートの後は、地域住民らを対象とした見学会も行われました。



西地区まちづくり委員会 活動報告

2月25日、昨年5月に県内初の地域運営組織として設立された「西地区まちづくり委員会」が活動報告のため長尾市長を訪ねました。同委員会は松崎小学校区の6町会の関係者ら24人で構成されます。今年度は行政文書の配布、松崎河川広場の清掃、こども110番の看板設置などを行ったほか、コミュニティバスや特産品直売所などについて検討した結果、将来的にはNPO法人化を目指す意向と相馬孝委員長から報告がありました。